



代っ子通信

令和7年9月9日

＜第27号＞

校長 平塚智康

3年生「弁護士さんによるいじめ防止教室」

9月5日（金）、3年1組・2組で、金沢弁護士会の森長大貴弁護士を講師に迎えて、「弁護士さんによるいじめ防止教室」を実施しました。

専門的知識に長けた森長弁護士さんから、過去のいじめ事例などリアルなお話を聞きながら、「いじめとは？」「いじめが絶対に許されない理由」「いじめをなくすためにできること」などについて、子どもたちは「いじめ」を自分自身に引き寄せて考え、いじめの防止について学びました。



3年 ○○ ○○

いじめは、さいしょは小さいケンカみたいだけど、どんどんひどくなって、いじめになるということが分かりました。自分は、ぜったいいじめをしないと、あらためて思いました。

3年 ○○ ○○

さいしょはだいじょうぶだなとおもっているとおもうけど、じけんになったりすることがわかりました。これからは、いじめられる人のこともかんがえられるように気をつけたいです。

3年 ○○ ○○

べんごしさんのお話から、いじめはダメだっていうのが、よくつたわかりました。もし、わたしがいじめられたら、先生にそうだんします。いじめられた人がくるしくつらい気持ちになることがわかりました。

3年 ○○ ○○

いじめが死につながってとてもおそろしいことだとおもった。いじめをされている人がいたら、ぼくはちゅういしてあげたいです。6げんめのじゅぎょうのおかげで、いじめについてくわしくわかりました。

3年 ○○ ○○

いじめている人は、心のブレーキができていなかったのかもしれない。さいしょはかんたんにいっていただけれど、相手はそれを「やめて」といえなかった。いじめは、よくないから、ぜったいしてはだめだと思った。

3年 ○○ ○○

いじめやわるぐちをいったりすることはだめだし、いじめられるほうもかわいそうだし、いじめたりすることは死ぬことにもつながったりする。大人数でいじめをしたら、いじめられる人はもっと心がきずつく。

3年 ○○ ○○

いじめは死ぬことにつながったり、心にものすごく大きなダメージをあたえたりするから、みんながいじめをやらない未来を目指したいです。



加賀市小学校水泳大会(通信大会)

加賀市小学生水泳大会は、コロナ禍以降、各学校のプールでタイムを計測し、その記録をもとに競い合う通信大会方式で行われています。

山代小からもたくさんの児童がエントリーし、1学期の水泳練習の成果を発揮しました。各学年の目標記録を突破した人たちには加賀市水泳協会から目標突破賞が贈られました。上位入賞のみなさんは、以下の通りです。よくがんばりましたね！

- | | |
|--------------------|--------------|
| ◇ 1・2年生男子 25m自由形 | 4位 ○○ ○○(2年) |
| ◇ 3・4年生男子 25m自由形 | 4位 ○○ ○○(4年) |
| ◇ 5・6年生女子 25m自由形 | 7位 ○○ ○○(6年) |
| ◇ 5・6年生男子 25m背泳ぎ | 2位 ○○ ○○(5年) |
| ◇ 5・6年生男子 25mバタフライ | 4位 ○○ ○○(6年) |
| | 6位 ○○ ○○(5年) |
| | 8位 ○○ ○○(5年) |